

「光速ストリーマ機能」



STREAMER
光速ストリーマ搭載

ダイキン独自のクリーンテクノロジー
ストリーマ技術で衛生的な空気環境を実現。

光速ストリーマ除菌ユニット

NEW

●写真は、天井埋込カセット形センシングフロータイプ／ラウンドフロータイプ用です。

ダクト接続式除菌ユニット

NEW

業務用 空気清浄機

床置形
パワフル光クリエール

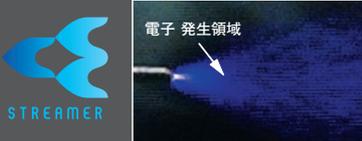
NEW

GOOD DESIGN

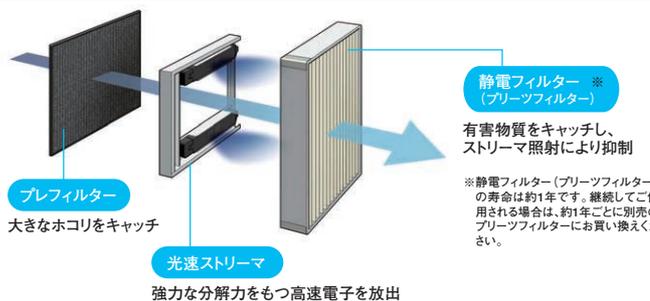
ダイキンの誇る光速ストリーマとは

プラズマ放電の一種である「ストリーマ放電」は、細菌・カビはもちろん、有害化学物質・アレル物質なども除去する酸化分解力を持った高速電子を生成します。一般的なプラズマ放電（グロー放電）と比べて放電領域が広いため空気中の酸素や窒素と電子がより衝突しやすく、高速電子を3次元的に広範囲に発生させるので、同じ電力を投入した時の酸化分解速度は1000倍以上。

ダイキンのストリーマ技術は、これまで難しいとされていた高速電子を安定的に発生させることに成功した技術です。



「光速ストリーマ除菌」のしくみ（除菌ユニットの場合）

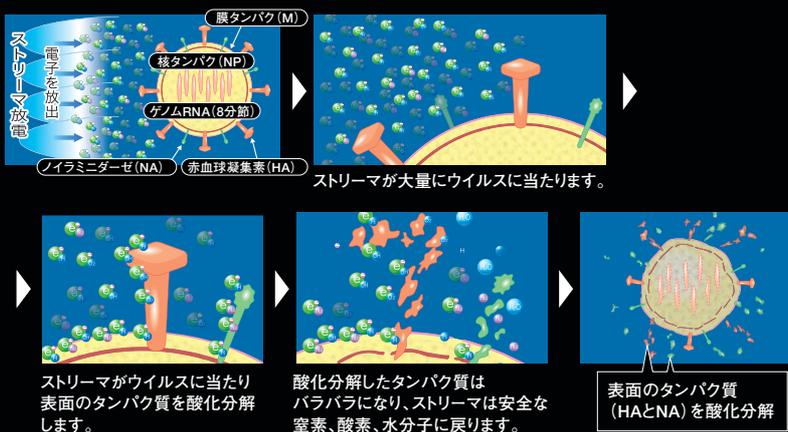


光速ストリーマ 公的機関が認めたクリーンテクノロジー。

熱エネルギーに置き換えると、およそ100,000℃にも匹敵する分解力。

※1.酸化分解力における比較 実際 高温になるわけではありません。

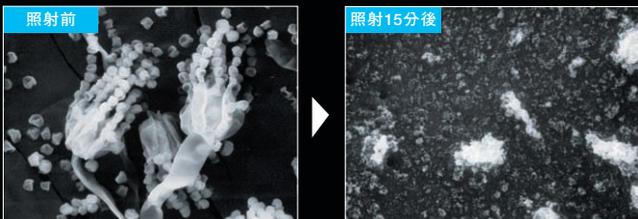
■推定される、“ストリーマ”放電技術による分解メカニズム



■これまでに実証されたストリーマの試験項目

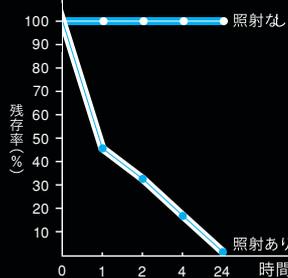
試験対象	試験機関		
ウイルス	ベトナム国立衛生疫学研究所 (財)北里環境科学センター 神戸大学大学院		
	細菌	(財)日本食品分析センター	
	カビ	(財)日本食品分析センター	
アレル物質	花粉系アレル物質 生物系アレル物質 カビ菌系アレル物質 小麦粉	和歌山県立医科大学	
	有害化学物質	アジュバント (DEP)	山形大学
		アジュバント (VOC)	東北文化学園大学
		アジュバント抑制効果 ホルムアルデヒド	和歌山県立医科大学・国立環境研究所 東北文化学園大学

カビ・ウイルス

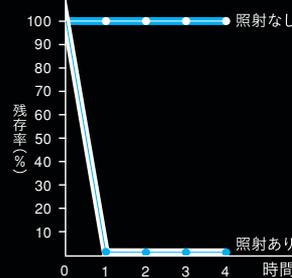


ストリーマ放電ユニットの電極上に「カビ」を設置し、ストリーマ放電を15分照射後、電子顕微鏡で撮影。

■カビ除去性能



■ウイルス抑制性能



試験装置においてフィルターに吸着させたウイルスと同等条件のウイルスにストリーマ放電で生じた活性種を照射。商品と同じストリーマ放電部を使用し、距離、位置ともに商品と同等に設定。TCID50及びCPE法により除去率を測定。4時間で除去率99.9%。実使用空間での効果とは異なります。

■カビ除去性能/測定方式: 抗菌試験/カビ除去試験 試験機関: (財)日本食品分析センター 試験番号: 第204041635-001号 試験結果99.9%除去。(フィルターに捕獲したものに効果を発揮します)
 ■ウイルス抑制性能/測定方式: 抗菌試験/ウイルス除去試験 試験機関: (財)北里環境科学センター 試験番号: 北環発21_0026号 試験結果99.9%除去。(フィルターに捕獲したものに効果を発揮します)

●メンテナンスについて
●ダイキンの空気清浄の仕組み④
「脱臭機能」

●ダイキンの空気清浄の仕組み④
「光速ストリーマ機能」